

総務教育常任委員会資料

(令和 7 年 9 月 1 2 日)

【 件 名 】

- ・ 令和 7 年度鳥取県庁における障がい者雇用率（速報値）について
(教育総務課) … 2
- ・ 令和 7 年度全国高等学校総合体育大会の結果について
(体育保健課) … 3
- ・ 令和 7 年度全国中学校体育大会の結果について
(体育保健課) … 5
- ・ 奨学資金に係る個人情報の流出事案の発生について
(人権教育課) … 6

教 育 委 員 会

令和7年度鳥取県庁における障がい者雇用率（速報値）について

令和7年9月12日
人事企画課
教育総務課
病院局総務課

今年度の本県の障がい者雇用率（6月1日現在・速報値）がまとまりましたので報告します。

1 本県の障がい者雇用率

【令和7年6月1日現在の雇用状況】

任命権者	障がい者雇用率	障がい者数（実数）
知事部局	3.52%	100人
教育委員会	2.71%	128人
病院局	2.83%	29人

※法定雇用率2.8%（教育委員会2.7%）。

なお、令和8年7月以降に引き上げられる。（令和8年7月～3.0%（教育委員会2.9%））

※知事部局には企業局を含む。

※本数値は速報値で、厚生労働省が12月頃に確定させ、翌年公表する。

＜参考：障がい者雇用率の推移＞

年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (速報値)	…	R11年度 計画目標値
知事部局	3.29%	3.32%	3.42%	3.48%	3.51%	3.52%		3.70%
教育委員会	2.42%	2.58%	2.74%	2.77%	2.84%	2.71%		2.90%
病院局	2.73%	2.63%	2.77%	2.73%	2.90%	2.83%		3.00%

2 本県における障がい者雇用推進に向けた取組

令和2年度に鳥取県障がい者活躍推進計画を策定し、この計画に基づき、障がいのある職員の職場定着のための「相談窓口の設置」や、障害者就業・生活支援センターなどの専門機関との課題認識の共有や連携のための「障がい者雇用推進チーム会議の開催」などに取り組んでいる。

＜これまでの県の障がい者雇用促進のための取組＞

開始時期	内容
平成6年度～	身体障がい者を対象とした正規職員採用試験を開始
平成20年度～	知的障がい者を対象とした非常勤職員採用試験を開始し、障がい者ワークセンターを設置
平成25年度～	非常勤職員採用試験において身体障がい者対象枠を新設
平成26年度～	ワークセンターの採用者に精神障がい者を対象に追加
平成28年度～	知的障がい者、精神障がい者を対象とした正規職員の採用試験を実施
令和2年度～	≪鳥取県障がい者活躍推進計画を策定（R2.4）≫ ・障がい者雇用推進チーム会議の開催 ・障がいのある職員相談窓口の設置
令和5年度～	知的障がい者を対象とした正規職員の採用試験について、特別支援学校高等部（知的障がい）卒業生（見込み含む）であれば手帳の有無に関わらず受験できるよう、試験内容を見直し
令和6年度～	・本庁舎ワークセンターを拡充（9名に増員） ・水産試験場にワークセンターを設置（1名雇用）
令和7年度～	・八頭庁舎、衛生環境研究所、農業試験場にワークセンターを設置（各1名雇用） ・令和8年4月採用予定の採用試験において、 ①鳥取方式短時間勤務の区分を新設（身体、精神、知的） ②土木技師の区分を新設（身体、精神） ・教育委員会事務局ワークセンターを新設（東部4名、中部2名雇用）

令和7年度全国高等学校総合体育大会の結果について

令和7年9月12日
体 育 保 健 課

令和7年度全国高等学校総合体育大会中国ブロック大会に参加した本県選手団の成績について報告します。

- 1 開催期間 令和7年7月23日（水）から8月20日（水）まで
- 2 開催地 ・全日制大会 中国ブロック、北海道、福島県、和歌山県
・定通制大会 東京都、神奈川県
- 3 選手団 31競技：総合計729名
（選手：572名、監督・引率：154名、本部役員：3名）

4 入賞者（8位以内）一覧【網掛は3位以内】

競技名	種目	順位	名前	高等学校名	備考
バスケットボール	男子団体	1位		鳥取城北	県勢初優勝
相撲	男子団体	1位		鳥取城北	3年ぶり6度目
自転車競技	男子ロードレース	1位	よしだ そうた 吉田奏太（3年）	倉吉西	
ボクシング	ライト級	2位	さくの けんしん 作野剣信（1年）	米子	兄弟
	バンタム級	3位	さくの たつよし 作野辰嘉（3年）	米子	
陸上競技	女子100m	3位	まえだ さくら 前田さくら（3年）	鳥取敬愛	
ローイング	女子ダブルスカル	3位	いしくらり こ 石倉莉子（3年） ふじた ゆい 藤田結衣（3年）	米子南	
相撲	男子個人	3位	チョローンバトル サンチルガリデ （2年）	鳥取城北	
	男子個人100kg級	3位	おむら じんぎ 小村仁義（2年）	鳥取城北	
ホッケー	男子団体	3位		八頭	
ヨット	男子ILCA6級	3位	いのうえ こうた 井上航汰（2年）	米子高専	
	女子420級	3位	もりやま いおり 森山伊織（3年） はやし みき 林深姫（3年） いくちり さ 井口梨沙（1年）	境	
	女子ILCA6級	3位	ふなざわ なな 船澤奈菜（3年）	米子東	

競技名	種目	順位	名前	高等学校名	備考
自転車競技	男子3km インディビジュアル・パシュート	4位	みやがわ ゆい と 宮川結斗(3年)	倉吉西	
	男子ポイントレース	4位	よしだ そう た 吉田奏太(3年)	倉吉西	
	男子4kmチーム・パシュート	4位		倉吉西	
	男子スクラッチレース	5位	かめい れい じ 亀井伶師(3年)	倉吉西	
相撲	男子個人	5位	かわさき と わ 川崎永遠(2年)	鳥取城北	
ホッケー	女子団体	5位		八頭	
水泳	女子飛板飛込	7位	あかぎ はる ね 赤木陽音(1年)	米子北	
自転車競技	女子スプリント	7位	おおたに な な 大谷奈々(2年)	鳥取西	

令和7年度全国中学校体育大会の結果について

令和7年9月12日
体 育 保 健 課

令和7年度全国中学校体育大会に参加した本県選手団の成績について報告します。

- 1 開催期間 令和7年8月17日(日)から8月25日(月)まで
駅伝・スキー等は別日程で冬に開催
- 2 開催地 九州ブロック
- 3 選手団 出場競技：9競技
団 体：7チーム(男子：4チーム、女子3チーム)
総人数：76名 (男子：46名、女子：30名)
- 4 結果概要
 - (1) 鳥取市立西中学校が、相撲団体で優勝
鳥取市立西中学校は初優勝
 - (2) テムージン・チルゲン選手(鳥取西中2年)が、相撲個人で優勝
県勢3年ぶり3人目の優勝
 - (3) ウルゼイーヒシグ・ハシマラガダ選手(鳥取西中3年)が、相撲個人で準優勝
 - (4) 倉光 颯人選手(鳥取南中3年)が、陸上四種競技(男子)で7位
- 5 入賞者一覧【網掛は3位以内】

競技名	種 目 名	氏 名	所 属	順位
相撲	団体	ウルゼイーヒシグ・ ハシマラガダ ほりもとや 隼 元哉 テムージン・チルゲン きしだ こうのすけ 岸田 幸之輔 さわもと かける 澤本 懸	鳥取市立西中学校	優勝
	個人	テムージン・チルゲン		優勝
	個人	ウルゼイーヒシグ・ ハシマラガダ		準優勝
陸上	四種競技(男子)	くらみつ はやと 倉光 颯人	鳥取市立南中学校	7位

奨学資金に係る個人情報の流出事案の発生について

令和7年9月12日
人権教育課

鳥取県教育委員会において、奨学生等計19名の情報を職員が流出させる事案が発生し、関係者への説明と謝罪を行いましたので、その状況について報告します。

今後、同様の事案が起きないように、再発防止策を講じ、個人情報の適切な管理に努めます。

1 流出した情報

○奨学生（1名）の生年月日、住所、返還状況並びに連帯保証人の氏名及び電話番号等

○奨学生（17名）の氏名、架電情報、返還状況等

※当該職員が加入しているマッチングアプリのプロフィール画面の写真に、業務作業中の公用パソコンの画面とモニターの画面が写り込んだもの。

2 判明した日時 令和7年9月8日（月） 午後3時22分頃

3 流出期間 令和7年1月24日（金）～9月8日（月）

4 経緯と対応

9月8日（月）

○午後3時22分、マッチングアプリに奨学生の個人情報が撮影された写真が掲載されている旨の県民からの通報が県庁に入り、その旨が教育委員会に連絡された。

○直ちに該当の写真データを確認したところ、通報を受けた運営会社によって既に該当の写真は削除（9月8日午後3時45分確認）されていた。

○本人が利用しているその他のアプリやSNS、スマホ内部には、個人情報の記載された写真等のデータがないことを確認した。

9月9日（火）

○本人からの聞き取りと併せ、運営会社から聞き取りを実施し、以下のことが判明した。

- ・本年1月17日（金）の夜間勤務後に自席の写真を撮影し、同24日午後7時32分、アプリのプロフィールにアピール写真として掲載した。当該写真は、令和7年1月24日に本人が掲載してから9月8日に運営会社に削除されるまで掲載されていた。

- ・写真には2つのモニターが写り込んでおり、それぞれに個人情報が表示されていた。

- ・問題の写真は、会員登録（無料）をした女性なら誰でも見ることができた。

○関係者への説明と謝罪を開始し、併せて所属内の研修を実施した。

9月10日（水）

○引き続き関係者への説明と謝罪を継続

○全職員で、再発防止のためのミーティングを実施

5 再発防止策

（1）所属長から全職員に対し、個人情報の紛失や流失・漏洩防止の徹底を強く指示し、さらに個人が利用するアプリやSNSにおいて、業務上知り得た個人情報を決して流出させることがないよう徹底した。併せて、研修資料により、個人情報の取扱いに係る留意事項について確認するよう改めて指導した。

（2）この度の件を踏まえ、実効性のある対策について全職員でミーティングを行い、相互監視環境の強化を図ることとした。

＜例＞

- ・夜間電話等で個人情報を取り扱う際は、必ず複数人で業務に当たる

- ・やむを得ず勤務時間外に個人情報を取り扱う際は、異常に気付くことができる監視の目を増やすような体制を構築する

（3）教育委員会全所属に対して個人情報保護に関する研修を改めて実施する。